

ボーイ隊通信

全集中!ボーイ隊、月ノ輪スカウト指導譚。



2月21日(日)月の輪合同隊集会(吉備津神社)

今回はもうじきボーイ隊に上がってくる予定の月の輪の皆と合同で隊集会を行いました。

普段教えてもらばかりのスカウトたちも、教えるという活動を通じて貴重な体験ができたのではないのでしょうか。少しごこちないところも散見されたものの、自分たちなりに頑張っていました。

国旗儀礼をはじめ、ロープワーク・火起こしなど、出来る限りこどもたちだけに任せてみるのも新鮮さがあって良かったです。

こうした良い意味での上下関係はお互いの成長にも繋がるため、今後もこうした上下の関係を大切に育てていければと思います。

少しずつ遅くなっていくスカウトの成長を見守りつつ、さらなる高みを目指してくれることを期待したいと思います。(kawakami)



カブ隊通信

2月14日(日)スケート体験(国際スケートリンク)

コロナ禍で行ったスケート体験。岡山国際スケートリンクの入場制限の為、今回はビーバー隊・カブ隊ともにスカウトと指導者のみの活動となりました。残念ながら保護者は送迎のみです。

その為、自分の足のサイズが言えなかったり、靴紐結びで手間取ったりしましたが、なんとかスケート教室に間に合いました。はじめはリンクのふちを持ちながら氷の上に立つ練習です。「Vの字立ち」や「ひょうたん滑り」などの基本を教えてくださいました。そのあとは、個々で自由にリンクをスイスイ♪

最初は生まれたての小鹿のような姿が、1時間もしないうちに滑れるようになったスカウトもいて、こどもの吸収力に慄(おの)のきました。時間が許すまで楽しく滑れましたよ。(michiko)



ビーバー隊通信

2月21日(日)おおきくなあれ!入団説明会(吉備公民館)

いい天気にも恵まれた中で、入団説明会と体験入隊を開催しました。あまりに暖かい日差しなので、急遽受付を屋外に変更、15名もの体験者にご参加をいただきました。いつもよりも大きな輪をつかって開会セレモニーが出来ました。

今日のテーマは、「ビーバーの巣を作ってみよう」大きく投影されたスライドと、隊長に作っていただいたミニチュアに、体験者もスカウトもワクワク興味深々です。

クラフト作業の開始。体験者とスカウトの混成で組み分けをして、パーツづくりを開始します。小枝に見立てた新聞紙を組み合わせて、まずは基本の三角形づくりから。テープを使って部品を貼り合わせて三角形のパーツを二つ、こまごまは楽勝。次に、そこから五角形のパーツを組み立てます。みんなで協力してセロハンテープを切って貼ってを繰り返します。テープを貼る作業はとても楽しいみたいで、体験のお友達も、スカウトも全集中の勢いで作業に没頭していました。

さあ、いよいよすべてのパーツを組み合わせて、ビーバーの巣ドームを仕上げます。うまく形が組みあがるかな、大人も子どももドキドキの瞬間です。ストローのミニチュアではうまくできているけれども、直径3Mほどの大型ドーム、さすがにすんなりとはいかず・・・そこは、心強いお父さんたちがサポート、強度の足りない箇所の補強などを素早く実施していただき、自立したビーバーの巣が見事完成しました。ということで、みんなで巣の中に入って記念撮影。さすがに蜜が気になったので、すぐに巣から出ていただきました。

あっという間の時間でしたが、大きな工作物をみんなで作り上げることができました。春になったら、今日体験にきてくれたお友達と一緒に活動できるといいですね。みんなで楽しいことをいっぱいしよう!ビバビバ、ビーバー!! (tani)



2月7日(日)木堂生家清掃とエコキャップ

エコキャップの集計を行い、3991個と沢山集めることが出来ました。そのあとお待ちかねの宝探しゲーム、豆まきをして、豆を歳の数だけ食べました。終わりに福豆茶を美味しくいただきました。(naramura)



2月14日(日)スースースイーツ(国際スケートリンク)

今回は、岡山国際スケートリンクで隔年で開催しているスケート体験会です。感染症予防でリンクに入る人数を制限するため、スカウトと指導者だけがスケートリンクに向かいました。保護者のみなさんはどうしたかという、近くの岡輝公民館で待機して、翌週の体験会に使う約90cmの長さの「小枝」の加工を手伝っていただきました。スカウトは自分でスケート靴を借り、履いて、準備運動をしてリンクに入りました。(これだけでも素晴らしいと思います)

リンク内では、まずスケートリンクのインストラクターの方に足を「ハ」の字に開いたり、前後に動かしたりする基本動作を教えてくださいました。後はリンクを左回りで自由に滑ってよし!ですが、スピード出し過ぎで何回も転倒する子、端の壁からなかなか離れられない子、「もう6回も(リンクを)回ってきたよ〜」と得意げな子、ごまめに後ろ向きでも滑っているとても上手な子もいて、それぞれのやり方で楽しめたかな、と思います。

保護者のみなさんも、今回は叶いませんでしたが、また別の機会にスカウトとスケートをやってみてはいかがでしょうか。(スケート苦手靴ずれ出来たujihira)

